

⑦一般国道4号 仙台拡幅（籠ノ瀬～鹿の又）

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP その他の別
一般国道4号	仙台拡幅 (籠ノ瀬～鹿の又)	L=1.6km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
82,600	8	東北地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和2年度		
単純合計	365億円	15億円	380億円
基準年における 現在価値 (C)	277億円	4.2億円	282億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和2年度			
供用年	令和13年度			
単年便益 (初年便益)	35億円	4.5億円	0.88億円	40億円
基準年における 現在価値 (B)	449億円	60億円	10億円	519億円

③ 結果

費用便益比 (B/C)	1.8
経済的純現在価値 (B-C)	238億円
経済的内部収益率 (EIRR)	7.8%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	82,600台/日	±10%	1.7 ~ 2.0
事業費	365億円	±10%	1.7 ~ 2.0
事業期間	10年	±20%	1.7 ~ 2.0

## 交通状況の変化

事業名 一般国道4号仙台拡幅（籠ノ瀬～鹿の又）

（推計時点 R12年）

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路 [バイパス等] :1.6km		交通量	[台/日]	73,000	82,600
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	49.64	33.40
②主な周辺 道路	仙台東部道路 :7.4km	交通量	[台/日]	32,400	30,900
		走行時間	[分]	5	5
		走行時間費用	[億円/年]	28.85	27.35
	一般国道286号 :5.5km	交通量	[台/日]	42,900	41,700
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	77.75	73.71
	(主)塩釜亘理線 :5.7km	交通量	[台/日]	9,100	8,600
		走行時間	[分]	18	16
		走行時間費用	[億円/年]	32.66	27.14
	(一)仙台館腰線 :2.3km	交通量	[台/日]	20,800	19,000
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	17.03	15.42
	(一)仙台名取線 :2.1km	交通量	[台/日]	24,200	22,800
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	15.12	13.59
③その他道路合計 合計:2399.43km		走行時間費用	[億円/年]	8184.30	8179.51

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計:2424.03km	走行時間短縮便益	[億円/年]	8405.35	8370.12	35.23

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

事業名 一般国道4号仙台拡幅（籠ノ瀬～鹿の又）



# 費用便益分析の条件

事業名：一般国道4号仙台拡幅(箆ノ瀬～鹿の又)

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和2年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計 <input checked="" type="checkbox"/> (R12) 複数時点での推計 <input type="checkbox"/>	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計 <input checked="" type="checkbox"/>	
		整備の有無のいずれかのみ推計 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
		いずれかのみ推計の場合   いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他( )	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
		有の場合のみ   考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他( )		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 <input checked="" type="checkbox"/>		
	採用理由を記載 交通量推計結果について、交通容量(Qmax)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)内の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度 <input type="checkbox"/>		
	採用理由を記載		
	その他( )	<input type="checkbox"/>	

(3)

		項目	チェック欄	
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		( ) %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載 当該区間を管轄する仙台東国道維持出張所の除雪稼働日数より設定(H29～R1)	(65) 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載 旅行速度調査より道路種別に応じて冬期旅行速度低下率を算出し、配分速度を補正	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ( )	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概算事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
	当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)			
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				



## 費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道4号仙台拡幅(笹ノ瀬～鹿の又)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.200	1.6	0.32

年次	年度	割引率 4%	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-10年目	R 3	0.9615	102.8	1.82	1.75		
-9年目	R 4	0.9246	102.8	4.55	4.21		
-8年目	R 5	0.8890	102.8	9.36	8.32		
-7年目	R 6	0.8548	102.8	27.55	23.55		
-6年目	R 7	0.8219	102.8	45.82	37.66		
-5年目	R 8	0.7903	102.8	54.95	43.43		
-4年目	R 9	0.7599	102.8	63.64	48.36		
-3年目	R 10	0.7307	102.8	63.64	46.50		
-2年目	R 11	0.7026	102.8	63.64	44.71		
-1年目	R 12	0.6756	102.8	30.00	20.27		
供用開始年次	R 13	0.6496	102.8			0.29	0.19
1年目	R 14	0.6246	102.8			0.29	0.18
2年目	R 15	0.6006	102.8			0.29	0.17
3年目	R 16	0.5775	102.8			0.29	0.17
4年目	R 17	0.5553	102.8			0.29	0.16
5年目	R 18	0.5339	102.8			0.29	0.16
6年目	R 19	0.5134	102.8			0.29	0.15
7年目	R 20	0.4936	102.8			0.29	0.14
8年目	R 21	0.4746	102.8			0.29	0.14
9年目	R 22	0.4564	102.8			0.29	0.13
10年目	R 23	0.4388	102.8			0.29	0.13
11年目	R 24	0.4220	102.8			0.29	0.12
12年目	R 25	0.4057	102.8			0.29	0.12
13年目	R 26	0.3901	102.8			0.29	0.11
14年目	R 27	0.3751	102.8			0.29	0.11
15年目	R 28	0.3607	102.8			0.29	0.10
16年目	R 29	0.3468	102.8			0.29	0.10
17年目	R 30	0.3335	102.8			0.29	0.10
18年目	R 31	0.3207	102.8			0.29	0.09
19年目	R 32	0.3083	102.8			0.29	0.09
20年目	R 33	0.2965	102.8			0.29	0.09
21年目	R 34	0.2851	102.8			0.29	0.08
22年目	R 35	0.2741	102.8			0.29	0.08
23年目	R 36	0.2636	102.8			0.29	0.08
24年目	R 37	0.2534	102.8			0.29	0.07
25年目	R 38	0.2437	102.8			0.29	0.07
26年目	R 39	0.2343	102.8			0.29	0.07
27年目	R 40	0.2253	102.8			0.29	0.07
28年目	R 41	0.2166	102.8			0.29	0.06
29年目	R 42	0.2083	102.8			0.29	0.06
30年目	R 43	0.2003	102.8			0.29	0.06
31年目	R 44	0.1926	102.8			0.29	0.06
32年目	R 45	0.1852	102.8			0.29	0.05
33年目	R 46	0.1780	102.8			0.29	0.05
34年目	R 47	0.1712	102.8			0.29	0.05
35年目	R 48	0.1646	102.8			0.29	0.05
36年目	R 49	0.1583	102.8			0.29	0.05
37年目	R 50	0.1522	102.8			0.29	0.04
38年目	R 51	0.1463	102.8			0.29	0.04
39年目	R 52	0.1407	102.8			0.29	0.04
40年目	R 53	0.1353	102.8			0.29	0.04
41年目	R 54	0.1301	102.8			0.29	0.04
42年目	R 55	0.1251	102.8			0.29	0.04
43年目	R 56	0.1203	102.8			0.29	0.03
44年目	R 57	0.1157	102.8			0.29	0.03
45年目	R 58	0.1112	102.8			0.29	0.03
46年目	R 59	0.1069	102.8			0.29	0.03
47年目	R 60	0.1028	102.8			0.29	0.03
48年目	R 61	0.0989	102.8			0.29	0.03
49年目	R 62	0.0951	102.8	-14.50	-1.38	0.29	0.03
合計				350.47	277.38	14.55	4.22

単純事業費計				364.97		14.55	
--------	--	--	--	--------	--	-------	--

注1) 事業費の投資パターンは、概算事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

